

精撰
中等合唱曲

第二編

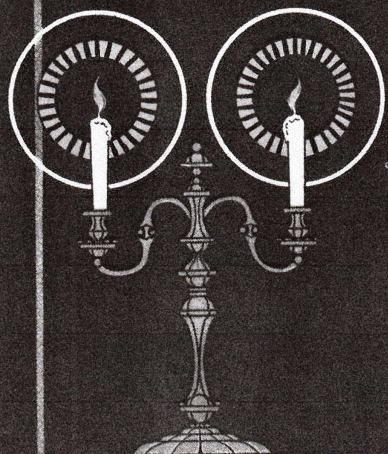
三重唱

四

季

大童謡漢作歌
Music By F. Campana

工部局原幹士
編會樂成



四季

大童謡漢作歌
Music by F. Campana.

Andante Cantabile

Sop or ten はなわらひとりのたひかすみ

Alto or Bariton とりのたひ

p

たちくさむし のよまもあ

pp

e legato

のどけきはるよ

a tempo Cantabile

あなはかけなつきね

とこふたかくせみよへゆふだ

ゆふだちすぎてひるのあつしながるうれしやなつはいづこ
ちすぎてひるのあつしながる

legato
あ あ あ あ よものやま
あ あ よものやま

animato
は あ - あ - よひのしぐれに
やま あ - ああ あした

うすくくそめなし て あやはたにしき
のしにきよくそめなし て

か あ - あ - あ - あ かれし えだには
くさにすたくむしも あはれ あ えだには
col canto

な - な - さ - か - せ あ - あ - あ - あ みれど
 な さ き し つ が や ぎ し た ま の う て な あ あ
 あ か ね ふ ゆ - の な - が め あ - - -
 き よ き な が - め あ ば れ よ つ の と き ぞ
 - な が め な か ふ - る け し き な か し
 き

四 季

大童 球 溪 作 歌

一、花笑ひ 鳥うたひ 霞立ち 草萌ゆる。
 野も山も 嗚呼のそけき春よ。
 二、音楽かけ 夏来ぬと 聲高く 蝶呼べど、
 夕立きて 晝の曇る流る。
 うれし夏は何處。
 三、嗚呼 嗚呼 四方の山々
 あゝあゝ 宵の時雨に 朝の露に
 薄く涼く 染めなして 続かばた 鐘か
 草にすたく 虫もあはれ 嗚呼。

四、情れし 枝に花を咲かせ
 賤が宿も 玉の露。
 見れどあかね 冬のながめ。
 五、あはれ 四つの時々
 眺望を變ふる けしきをかし。

成 樂 會 樂 譜

（團體申込特別大割引） 毎年三月八月
 是非一度 全部 休刊

- 月刊 大特選樂譜〔大〕 毎月頭飾録二枚一組發行
 中等程度と小學程度の傑作新唱歌教材歌曲を蒐めたる
 体裁によつて紹介す。編者第百三十番 田意四郎
 四月號 三重唱の眺め 高音齊唱 舞と歌 子供の獨唱お池
 五月號 三節舞の眺め 高音齊唱 舞と歌 子供の獨唱お池
 五月號 三節舞の眺め 高音齊唱 舞と歌 子供の獨唱お池
- 月刊 少女樂譜〔小〕 毎月頭飾録一枚發行
 専ら小五年以上と高女二年以下の少女達に最適の優良新唱歌を
 高尙優良の体裁によつて紹介す。編者第百三十番 田意四郎
 四月號 三節舞の眺め 高音齊唱 舞と歌 子供の獨唱お池
 五月號 三節舞の眺め 高音齊唱 舞と歌 子供の獨唱お池
- 月刊 鈴蘭樂譜〔鈴〕 毎月頭飾録一枚發行
 高等女學校一年二年三年四年用の三種發行をそれ、其學年最適の
 西洋名曲主として一年用、二年用、三年用、春三題、三四年用
 四月號 山送のつどい 一年用、春を惜む 二年用、春三題、三四年用
 五月號 草月 二年用、五月の朝 二年用、ゆく春 三四年用
- 臨時時 中等合唱曲〔中〕 毎月一、四、五、九、十月の五回にのみ發行
 （大）に掲載出来ないやうな大傑作の四歌名曲でもあまりむづかしから
 ず音楽會に大もてのものを紹介す
 四月號 二重四季 五月號 二重の駒
- 臨時時 増刊 などでしこ〔な〕 毎月一、四、五、九、十月の五回にのみ發行
 一粒涙りの主幹理想の新小學唱歌五曲宛（全部伴奏譜閉）を集めて美本
 として發行す。その中のヒヨコのみのみすくね 駒さめて 卒業式
 一月號 春の雪 ヒヨコのみのみすくね 駒さめて 卒業式
 四月號 蝶々 春の朝霧を吐いた山か火を吐く 離月夜
 五月號 學校の門 五月雨つばめ 満登山
- 月刊 青葉樂譜〔青〕 毎月頭飾録一枚發行
 小學校中等學校男子用、剛健にして藝術味豊富の選材紹介に力む
 四月號 健兒よ來れ 若葉伴唱練習
 五月號 春の山路 アルプアハットソングス

發行所	大正十四年四月五日印刷 大正十四年四月十日發行	會費一圓三十錢 (送料三錢)
編輯兼發行者	原 田 意 四 郎	
印刷者	樂 譜 印 刷 研 究 所	
成 樂 會	靜岡市東鷹匠町五二	
播 磨 古 屋	東京事務所 東京市外田端三四六中井博士邸内原田	
一〇二四八番		